

資料 3

PEFC プロジェクト調達規格案の要点

プロジェクト調達認証規格の策定状況

プロジェクト調達規格については、現在タスク・フォースで検討中。2026年5月のPEFC総会で採択の予定。採択されれば、このPEFC規格に基づきSGECのPEFC規格を策定

現段階における規格案のポイント

目的：プロジェクトで使用される原材料が、持続可能な方法で管理された森林、リサイクル材料、およびPEFC管理材から調達されることを確保し、組織がPEFCプロジェクト調達認証の主張および宣言を行えるようにする

規格の位置付け：PEFC ST 2002:2020「森林および森林外樹木産産品のCOCに関する要求事項」に基づいて策定された独立した規格

プロジェクト：プロジェクトとは、定められた範囲内で森林及び森林外樹木産原材料を使用する建設、改修、建築、土木工事、施設、アメニティ、内装、または芸術作品を指す

認証の種類：一回限りの単一プロジェクト認証に加え、単一の認証マネジメントシステムの下で複数のプロジェクトを対象としたマルチプロジェクト調達認証を位置づけ、また、SMEプロジェクトグループを含むマルチサイト組織を対象とした認証も可能とする

商標ラベル：完了したプロジェクトのみについて可能。プロジェクト終了後も引き続き使用可能。なお、完了前のプロジェクトを対象としたメッセージも規定

認証機関に関する要求事項

定期審査：個別認証については、毎年、ただし15ヶ月未満の場合、少なくともプロジェクトの認証申請時に1回の審査を実施し、完了したプロジェクトに対し最終審査を実施。マルチプロジェクト認証の場合は、認証書の有効期限前に少なくとも4回の定期審査を実施

審査員：PEFC COC 認定審査員であり、PEFC 評議会が承認するPEFC プロジェクト調達規格に関する初期研修を受講し、合格していることが要件